

令和4年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立生野区老人福祉センター
施設所管課・担当	福祉局高齢者施策部高齢福祉課(電話:06-6208-8054)
条例上の設置目的	高齢者に関する各種の相談に応じ、高齢者に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与するとともに、高齢者の地域福祉活動を支援することを目的とする。
業務の概要	高齢者の生活に関する相談・高齢者の健康の増進及び地域福祉活動に関する情報の収集及び提供・講演会、講習会及び教養講座の開催・高齢者のレクリエーション活動の機会の提供・高齢者の地域福祉活動その他自主的活動の支援。
成果指標	センター利用者向け実施する満足度調査で、「満足と回答される方」の割合
数値目標	84.6%以上(26ある老人福祉センターで実施(H30年度～令和2年度)したアンケートの平均)
指定管理者名	社会福祉法人大阪市生野区社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	満足と回答される方の割合
数値目標	84.6%
年度実績	80.7%
達成率	95.4%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	18,844	12,021	6,823

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	19,648,700	19,648,700	0	—
	計画	19,648,700	19,648,700		
その他	実績	258,920	42,570	258,920	—
	計画	0	0		
合計	実績	19,907,620	19,691,270	258,920	—
	計画	19,648,700	19,648,700		

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	13,860,578	14,101,969	-1,039,422	—
	計画	14,900,000	14,900,000		
物件費	実績	6,047,042	5,589,301	1,298,342	修繕費及び備品購入費の増。
	計画	4,748,700	4,748,700		
合計	実績	19,907,620	19,691,270	258,920	—
	計画	19,648,700	19,648,700		

令和4年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価(1次評価)

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
アンケート調査で「満足と回答される方」の割合	95.4%	B	感染症による影響がある中で、本市が定める水準を概ね達成している。

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・節電及び消耗品の在庫管理並びに裏面再利用。	B	施設の老朽化による維持管理コストの増加や光熱費の高騰があったが、節電を行うなど、市費の縮減に努めた。

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	・建築物や設備の法定点検を適切に行っている。 ・利用者を含めた自衛消防訓練の複数回実施することにより利用者の安全管理を図っている。 ・感染症対策のため、玄関口での検温及び手指消毒などの対策を実施している。
事業計画の実施状況	B	・感染症の影響により活動できていないサークルについて、感染予防対策をとりながらの活動方法について継続して意見交換。サークルからの自主的な提案や意見をききながら、活動可能となった際に、速やかに再開できる体制を整えられるよう支援を継続するなど、工夫しながらセンター運営に努めている。
施設の有効利用	B	・警察署や区役所と連携し、交通安全講習や防犯教室を実施するなど地域関係団体等と連携している。
社会的責任・市の施策との整合性	B	・個人情報保護規程などを定め、個人情報の保護を行っている。 ・環境保護対策として、節電を行うなど実効性のある取組を行っている。

令和4年度 指定管理者年度評価シート

5 利用者ニーズ・満足度等

<p>(1)調査方法 センター利用者に対してアンケート調査を実施</p> <p>(2)回答者116人(未記入者含む)</p> <p>(3)質問項目 ア 基本的な事項(年齢、居住区等) イ 満足度 ウ 感染症による影響、所持している電子機器等</p> <p>(4)結果 ・総合満足度において、満足(やや満足)と回答される方が80.7%となっており、利用者の満足度は非常に高い。</p>

6 外部専門家意見

<p>1 センターの現状をとらえ、居場所だけではなく持ち場という考えにより、利用者に役割を担ってもらうということを常に意識しながら事業に取り組んでいる点は評価できる。</p> <p>2 法人と協力して、センターが地域の中の主要社会資源の一つとしてアピールしていく取組を進めていただきたい。</p> <p>3 70代の高齢男性の利用者を増やすための取組について、まだまだ成果が出ないとのことだったが、課題を分析しながら継続して取り組んでいただきたい。</p> <p>4 事業報告書のPDCAの部分について、A(改善策等)の記載が少なく、どういう実践(D)を行い、どういう成果があってどういう課題(C)があった、その課題に対して、次の改善策、対応策(A)としてどういう形で行うということを対応関係で明確に報告書に記載していただきたい。</p> <p>5 センターだよりについて、文字が大きくてわかりやすい点は評価できるが、カレンダー部分の見やすさを維持しながら工夫していただき、事業報告や利用者のアウトプットを掲載できればより外に対して情報発信できることから検討していただきたい。また、スーパーや駅などより多くの人が、目にするような場所へ配架できるように交渉もしていただきたい。</p> <p>6 センターに来ることが難しい方のために、地域の活動と連携・協働しながらセンターの事業としての出前講座も組み入れて展開していただきたい。</p>

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、休館した期間や感染対策を十分に行うことができない活動は自粛する等の影響があったものの、事前に設定した目標を達成した。 実施にあたっては、高齢者が安心して来館し活動できるように、感染予防対策を第一に考え事業等の規模、企画内容の変更を行った。
市費の縮減	B	事業計画に基づき、効率的に管理運営を実施。
管理運営の履行状況	B	高齢者の「居場所」と「持ち場」を創るを重点目標の1つとして、利用者がセンターで楽しむだけでなく、地域でも活躍していただけるような工夫も行いながら、センターの運営を行った。 また、利用者からの要望・意見は必ず職員間で共有し意見交換を実施することによりサービスサービス向上に繋がっている。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	本市が期待する管理運営を行った。